

	まつさかし <b>松阪市</b>		市町村コード 242047		
	〒515-8515 松阪市殿町1340番地1				
	TEL	0598-53-4321	FAX	0598-26-4030	
	URL	https://www.city.matsusaka.mie.jp			
	Eメール	sou.div@city.matsusaka.mie.jp			
市の花	ヤマユリ	市の木	マツ	市の鳥	ウグイス
基本構想	R2～R11年度		基本計画		R2～R5年度
地域指定	地方拠点、過疎、辺地、山振、農村産業、中部圏、近畿圏、半島、特定農山村				
都市宣言	交通安全都市、暴力追放都市、非核平和都市、男女共同参画都市、青少年健全育成都市、人権尊重都市				
友好都市	無錫市濱湖区(中国)				
姉妹都市等	佐賀県嬉野市、[観光交流協定]ホワイアン市(ベトナム)、[観光文化交流協定]島根県浜田市、[蒲生氏郷ゆかりネットワーク]滋賀県蒲生郡日野町、福島県会津若松市				



役所まで 近鉄・JR [松阪駅] から徒歩10分  
三交バス [市役所前停留所] 下車徒歩 1分

**【組織】**

①議会・首長等 (R4. 4. 1)

議長	市長 (任期 R5. 10. 3 2 期目)		
			
ほり ばた おさむ 堀 端 脩	たけ がみ まさと 竹 上 真人		
副議長	ふか た りゅう 深 田 龍	副市長	やま じ しげる 山 路 茂
議員	(任期 R7. 7. 31 )		なが さく とも ひろ 永 作 友 寛
定数	28 人		
内訳	自民党3人、公明党3人、共産党2人、無所属20人		

②職員 (R3. 4. 1)

全職員数		一般行政職員内訳			
一般行政	1,043 人	議 会	8 人	労 働	5 人
教 育	194 人	総 務	223 人	農 林 水 産	46 人
消 防	2 人	税 務	78 人	商 工	42 人
公営企業等	652 人	民 生	371 人	土 木	108 人
計	1,891 人	衛 生	162 人	計	1,043 人

**【面積・人口等】**

①面積

総面積 (R3. 10. 1)	耕地 (R3. 7. 15)	宅地 (R3. 1. 1)	森林 (R3. 3. 31)
623.58 km <sup>2</sup>	74.80 km <sup>2</sup>	33.95 km <sup>2</sup>	428.02 km <sup>2</sup>

②人口及び世帯数

R2. 10. 1	H27. 10. 1	増減率	R4. 4. 1推計人口
159,145 人	163,863 人	△ 2.9 %	156,837 人
65,481 世帯	63,948 世帯	2.4 %	65,627 世帯

老年人口割合 (R3. 10. 1)	30.3 %
年少人口割合 (R3. 10. 1)	12.1 %
外国人住民割合 (R3. 12. 31)	2.80 %

③選挙人名簿登録者数 (R4. 6. 1)

男	女	計
63,348 人	69,383 人	132,731 人

**【沿革】** (63ページに掲載しています。)

**【松阪市の特色】**

①[名所・旧跡]



松坂城跡 (国指定史跡)

松坂城は戦国武将・蒲生氏郷によって1588(天正16)年に築かれた平山城。本丸と二ノ丸に石垣を築き、かつては3層の天守に敵見、金の間、月見などの櫓が配された堅城だった。現在は、そびえ立つ石垣を残し公園として整備され、桜や藤、イチヨウの名所として広く市民に親しまれている。



御城番屋敷 (国指定重要文化財)

1863年に建築され、松坂城警護のための紀州藩士20人とその家族が移り住んだ武家屋敷。積垣と石畳が織りなす美しい景観が、歴史の息づかいを現代に伝えている。このような組屋敷は全国でも珍しく、今も人々の暮らしが営まれている。西棟北端の一戸は一般公開されている。

②[特産品]



松阪肉

「肉の芸術品」として世界から賞賛される松阪のブランド。松阪牛独自のトレーサビリティシステムである松阪牛個体識別管理システムで厳しく管理し、その高い安全性は松阪牛シール、証明書で確認することが出来る。また松阪牛の中でも特に兵庫県で生まれた優秀な子牛を、松阪牛生産地域で900日以上長期にわたり農家の匠の技で1頭1頭手塩にかけて肥育されたものを「特産松阪牛」とし、松阪牛シールなどに明記している。

松阪茶

全国でも有数の茶産地で、県外の品評会でも産地賞や農林水産大臣賞を受賞するなど、高い評価を受けている松阪のブランド。蒸し工程で煎茶の2～3倍の時間をかけて製造したもの。苦渋味が無く、味が濃厚で甘みが多く引き出され、茶の色(水色)は緑色が鮮やかで、まるやかな味わいが特徴。飯南・飯高地区を中心に栽培されている。



③[伝統工芸品]



松阪もめん

正藍染めの糸で織る縞柄が特徴。松阪商人が江戸で商い、粋な江戸庶民の間で大流行した。現在は反物をはじめ、バッグや小物など、様々な商品が揃う。使い込むうちに藍の風合いの移ろいを楽しめる。

④[祭り暦]

- 2月 武四郎まつり
- 3月 初牛まつり
- 4月 宣長まつり
- 7月 松阪祇園まつり
- 11月 氏郷まつり
- 松阪牛まつり

⑤[マスコットキャラクタープロフィール]

名前: ちゃちゃも  
※お茶と牛の鳴き声  
「モー」が名前の由来  
好物: 特産松阪牛・松阪茶



【主要施策（独自取組）等】

事業名等	R4当初予算額	事業概要
①DX推進事業	21,511千円	デジタル・トランスフォーメーション(DX)の考え方により、ICTの活用、AI・RPA等のデジタル技術の導入、データの活用及び業務改革等により、市民の利便性の向上や行政事務の効率性の向上の推進をめざす。
②高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業	4,940千円	高齢者の医療・健診・介護等のデータを分析し、医療専門職や地域包括支援センターと連携して、健康課題に対応した健康づくりや介護予防の取組を一体的に実施する。
③三井高利生誕400年・三井越後屋創業350年記念事業	18,562千円	令和4年は、三井グループの家祖である三井高利が松阪に生まれて400年となることから、三井家発祥地を始めとした関連観光資源を磨き上げるとともに、その偉業を顕彰することで観光誘客やシビックプライド（住民や働く人の都市への誇りや自負）の醸成につなげ、観光交流や文化振興に資する事業を展開する。

【財政】

①当初予算（普通会計）

区分	当初予算			[参考]決算(普通会計)		
	R4年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	R3年度 (千円)	R2年度 (千円)	対前年度 伸率 (%)	
地方税	22,099,634	9.4	20,206,428	22,282,555	0.9	
地方交付税	14,078,000	△2.9	14,497,000	16,542,488	6.6	
国庫支出金	11,178,224	△0.8	11,264,755	29,105,388	190.5	
県支出金	4,981,582	5.7	4,711,880	4,543,331	1.0	
地方債	6,545,600	△20.4	8,223,000	5,853,254	△30.7	
歳入計	70,759,254	△0.7	71,253,394	91,452,386	22.0	
義務的経費	人件費	12,441,285	△0.4	12,490,828	11,788,695	15.2
	扶助費	17,168,238	0.5	17,090,119	16,138,525	1.0
	公債費	4,805,236	△20.5	6,040,928	9,602,743	9.2
	小計	34,414,759	△3.4	35,621,875	37,529,963	7.2
物件費	9,740,864	7.9	9,026,314	7,909,803	△14.9	
普通建設事業費	補助単独	1,924,517	△17.9	2,342,957	2,110,616	△46.4
	単独	3,665,679	5.3	3,481,765	3,208,131	△31.9
	県営等	—	—	—	264,586	△15.3
歳出計	70,759,254	△0.7	71,253,394	88,512,335	21.7	

②主要指標（R2年度）

区分	指標等	
標準財政規模	44,172,122千円	
実質赤字比率	—	
連結実質赤字比率	—	
実質公債費比率 (3カ年平均・H30～R2)	4.0%	
将来負担比率	—%	
財政力指数 (3カ年平均・R1～R3)	0.571	
経常収支比率 (含臨時財政対策債)	80.3%	
経常一般財源比率	94.5%	
実質収支比率	6.2%	
税の徴収率 (現年課税分+滞納繰越分)	94.3%	
積立金現在高	財政調整基金	7,902,185千円
	減債基金	170,719千円
	特定目的基金	4,758,432千円

③決算収支（普通会計）

区分	歳入 (千円)	歳出 (千円)	歳入歳出差引 (千円)	実質収支 (千円)	実質単年度収支 (千円)	積立金現在高 (千円)	地方債現在高 (千円)
R2年度決算	91,452,386	88,512,335	2,940,051	2,741,998	290,592	12,831,336	44,043,544
R1年度決算	74,945,045	72,734,889	2,210,156	2,004,451	△1,779,457	12,556,356	47,601,085
H30年度決算	69,646,424	67,050,218	2,596,206	2,323,960	506,602	13,912,437	47,691,506

【産業】

区分	総生産 (H30年度)		就業人口 (R2.10.1)	
	(百万円)	構成比(%)	(人)	構成比(%)
第一次産業	6,854	1.2	2,626	3.4
第二次産業	169,190	30.7	22,316	28.8
第三次産業	373,849	67.8	49,884	64.4
輸入品に課される税・関税等	1,791	0.3	—	—
計	551,684	100.0	77,430	100.0

【教育】

区分	(R3.5.1現在)			区分	認定こども園 (R3.4.1現在)
	幼稚園	小学校	中学校		
箇所数	23園 (2園)	41校 (0校)	13校 (1校)	箇所数	3園 (0園)
児童生徒数	1,007人	8,181人	4,299人	定員	290人

【福祉】

区分	(R3.4.1現在)			
	保育所	特別養護 老人ホーム	養護 老人ホーム	老人福祉 センター
施設数	34施設 (15施設)	21施設 (21施設)	2施設 (2施設)	2施設 (0施設)
定員	4,950人	923人	100人	—

生活保護率(人口千人あたり)(R4.4) 13.6%

【医療】

区分	(R2.10.1現在)		
	病院	一般診療所	歯科診療所
施設数	7施設 (2,390床)	147施設	73施設

【公共施設整備状況】

(R2年度)		
都市公園等面積(人口1人あたり)	11.8㎡	
下水道等普及率	94.7%	
市町立施設	図書館	2施設
	体育施設	8施設
	公会堂・市民会館	3施設
	公民館	44施設
	集会所	139施設
保健センター	3施設	